

社会福祉施設職員等対象研修A

【社会福祉施設職員等対象研修A-1】

テーマ	これだけは身に付けたい！新人職員としての基礎		
趣 旨	新社会人として、まずは、基本的な職場マナーや接遇マナーを身に付けることが必要です。また、社会福祉に従事する者としてのアイデンティティを確立し、仕事に対する心構えや姿勢を身に付けることも大切です。本研修は、新人職員のスムーズなスタートを後押しします！		
対 象 者	県内社会福祉施設新人職員 (入職後概ね6か月未満)	定 員	各日程 60名
期 日	A日程：4月22日(水) B日程：4月28日(火) C日程：5月12日(火) D日程：10月14日(水)	会 場	A～C日程 三重県社会福祉会館 講堂 D日程 三重県総合文化センター セミナー室A
講 師	有限会社 エム・アール・シー 取締役・社員教育講師 井ノ口 美津子 氏 高田短期大学 非常勤講師 蒔田 勝義 氏		

※D日程については令和2年度途中の採用者も受講いただけます。

【社会福祉施設職員等対象研修A-2】

テーマ	人材定着支援セミナー		
趣 旨	安定した組織経営を行うためには、安定した人材の供給と彼らを活かし育てるノウハウが必要です。選ばれる組織になるには、どのような経営ビジョンや取組が求められるのでしょうか。本研修では、組織運営を担う管理者や総務担当者等を対象に、ミライのためにイマすべきことについて学びます。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員 (管理者、総務担当者)	定 員	100名
期 日	4月24日(金)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	三重大学 人文学部 法律経済学科 教授 青木 雅生 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-3】

テ ー マ	保育記録・保育要録の書き方		
趣 旨	子どもの成長を職員間で共有したり、よりよい保育を検討したりするためには、保育記録・保育要録が適切に書かれていることが大切です。本研修では、日々の限られた時間の中で、充実した記録を作成するためのポイントを学びます。		
対 象 者	県内保育所・認定子ども園職員	定 員	120名
期 日	12月6日(日)	会 場	三重県総合文化センター 視聴覚室
講 師	元 立教女子学院短期大学 教授 子どもとことば研究会 代表 今井 和子 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-4】

テ ー マ	社会福祉施設における災害時の対応		
趣 旨	近年、地震や大雨による災害が全国各地で発生しています。本県も例外ではなく、台風第19号や集中豪雨によって民家の浸水被害が複数の市町で発生しました。利用者の命を預かる社会福祉施設にとって、日ごろから災害へ備えることは極めて重要です。本研修では、実際に施設が被災した事例から、利用者避難の実際やその後の事業運営について学び、災害時のイメージを明確化させることで、もって災害対策の強化を図ります。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	80名
期 日	7月7日(火)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	社会福祉法人 恩賜財団済生会 特別養護老人ホームたかね荘 施設管理部 生活相談・介護連携室 室長心得 石田 博嗣 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-5】

テ ー マ	職場内コミュニケーション		
趣 旨	職場内の円滑なコミュニケーションは、ストレスなく効率的で確実な業務遂行のために必要であり、これが不足すると正確な伝達ができず業務に支障を生じ得ます。コミュニケーション能力は、必ずしも経験だけで身に付くものではないので、技術を身に付けることが必要です。本研修では、職場内で実践できるコミュニケーション技術について学びます。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	80名
期 日	12月9日(水)	会 場	三重県総合文化センター セミナー室C
講 師	サミット人材開発 株式会社 代表取締役 小菅 昌秀 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-6】

テ ー マ	新人職員のためのいきいきコミュニケーション		
趣 旨	新人職員は、これまでとは違う新しい環境下で、利用者だけでなく、関係者・同僚と日々コミュニケーションを取りながら業務にあたっています。しかし、慣れない環境にあつて、円滑なコミュニケーションがとれず悩む姿がしばしば見られます。本研修は、基礎的なコミュニケーション技法を参加者同士で学び合い、コミュニケーション上の躓きを解消することを目的に開催します。		
対 象 者	県内社会福祉施設 新人職員	定 員	60名
期 日	9月7日(月)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	NPO 法人 a trio 理事長 山口 友美 氏		

【社会福祉施設職員等対象研修A-7】

テ ー マ	第3弾 楽ワザ介護術【移乗・移動介助】		
趣 旨	楽ワザ介護術は、利用者の残存能力を活かし、利用者と職員の双方が無理なくスムーズに体を動かすことができる介護技術です。利用者のできる事が広がれば自己肯定感の獲得に繋がり、QOLも向上します。本研修は、生活の様々な場面で実践できる移乗・移動介助を中心とした内容で、好評につき一昨年・昨年に引き続き開催します。		
対 象 者	県内老人福祉施設職員	定 員	80名
期 日	1月29日(金)	会 場	三重県総合文化センター 第1ギャラリーB
講 師	有限会社 RX 組 取締役 青山 幸広 氏		

※3年連続の開催となり、一部内容が重複いたします。

【社会福祉施設職員等対象研修A-8】

テ ー マ	社会福祉施設における感染症対策		
趣 旨	毎年のようにノロウイルスやインフルエンザウイルスが流行しますが、集団で生活・行動することが多い社会福祉施設では、特に感染症が拡大しやすい環境にあるといえます。健康を守るためには、感染症を予防することが第一であり、正確な知識に基づいた適切な対策が必要です。		
対 象 者	県内社会福祉施設職員	定 員	80名
期 日	10月1日(木)	会 場	三重県総合文化センター セミナー室A
講 師	三重病院 臨床研究部長 谷口 清州 氏		